

**令和5年度全国高等学校総合体育大会ボクシング競技大会
第77回全国高等学校ボクシング選手権大会
実施要項**

主 催 (公財) 全国高等学校体育連盟 (公社) 日本ボクシング連盟 北海道
北海道教育委員会 札幌市 札幌市教育委員会

共 催 読売新聞社

後 援 スポーツ庁 (公財) 日本スポーツ協会 NHK
(公財) 北海道スポーツ協会 (一財) 札幌市スポーツ協会

主 管 (公財) 全国高等学校体育連盟ボクシング専門部 北海道高等学校体育連盟
北海道ボクシング連盟

特別協賛 大塚製薬

協 賛 JTB、マイナビ、KDDI、カンコー学生服

1 期 日

- | | | |
|-----------|----------------------|-------|
| (1) 開 会 式 | 令和5年7月29日(土) | 15:00 |
| (2) 競 技 | 令和5年7月30日(日)～8月4日(金) | 6日間 |
| (3) 閉 会 式 | 令和5年8月4日(金) | 競技終了後 |

2 会 場

- | | |
|-----------|---|
| (1) 開 会 式 | 北ガスアリーナ札幌 46 (札幌市中央体育館) 〒060-0034 札幌市中央区北4条東6丁目2番 TEL 011-251-1815 FAX 011-221-6064 |
| (2) 競 技 | 同 上 |
| (3) 閉 会 式 | 同 上 |

3 競技種目

階 級 ピン級からミドル級までの8階級

- | | | |
|----------------|----------|-----------|
| ・P級(ピン) | 44キログラム超 | 46キログラムまで |
| ・LF級(ライトフライ) | 46キログラム超 | 49キログラムまで |
| ・F級(フライ) | 49キログラム超 | 52キログラムまで |
| ・B級(バンタム) | 52キログラム超 | 56キログラムまで |
| ・L級(ライト) | 56キログラム超 | 60キログラムまで |
| ・LW級(ライトウェルター) | 60キログラム超 | 64キログラムまで |

- ・W級(ウェルター) 64 キログラム超 69 キログラムまで
- ・M級(ミドル) 69 キログラム超 75 キログラムまで

4 競技日程

| 期 日 | 時 間 | 項 目 | 会 場 |
|----------|-------|----------------------------|------------------|
| 7月29日(土) | 9:00 | インテグリティ研修 | 北ガスアリーナ 札幌 46 |
| | 10:30 | 指導者講習会 | |
| | 12:00 | スポーツエントリーズチェック (監督・コーチ) | |
| | 13:30 | 監督会議・組合せ抽選 | |
| 15:00 | 開会式 | | |
| 7月30日(日) | 7:50 | 受付 | |
| | 8:00 | 健診・計量(出場選手のみ) | |
| | 11:00 | 競技開始 | |
| 7月31日(月) | 7:50 | 受付 | |
| | 8:00 | 健診・計量(出場選手) | |
| | 11:00 | 競技開始 | |
| 8月1日(火) | 7:50 | 受付 | |
| | 8:00 | 健診・計量(出場選手のみ) | |
| | 11:00 | 競技開始 | |
| 8月2日(水) | 7:50 | 受付 | |
| | 8:00 | 健診・計量(出場選手のみ) | |
| | 11:00 | 競技開始 | |
| 8月3日(木) | 7:50 | 受付 | |
| | 8:00 | 健診・計量(出場選手のみ) | |
| | 11:00 | 競技開始 | |
| 8月4日(金) | 7:50 | 受付 | |
| | 8:00 | 健診・計量(出場選手のみ) | |
| | 11:00 | 競技開始 | |
| | 競技終了後 | 閉会式 | |

5 競技規則

- (1) (公社)日本ボクシング連盟競技規則を適用する。
- (2) 特に下記の2項目において、徹底させる。
 - ア 選手は、(公社)日本ボクシング連盟(以下「日本連盟」という)が認める場合を除いては、競技において、自分が通学する学校以外の学校名、社名、商標、社章等が記載されたユニフォームを着用してはならない。(アマチュア規則の適用基準より)
 - イ 大会(予選を含む)には学校対抗の選手として参加を許可するものであり、ユニフォーム等は所属校が認めるものを着用しなければならない。(ユニフォームに関する別途規程より)

6 競技方法

- (1) 個人戦とするが、学校対抗を兼ねる。
- (2) 3ラウンド(1ラウンド2分)
- (3) トーナメント方式で行い、優勝、準優勝、3位(2名)、5位(4名)を決定する。3位及び5位の決定戦は行わない。

7 引率・監督

- (1) 引率責任者は、校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導者」(学校教育法施行規則第78条の2に示され者)も可とする。
但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高等学校体育連盟会長に事前に届け出ること。
- (2) 監督・コーチは校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
但し、各都道府県における規程があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。

8 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中・留学中の生徒は除く。
- (2) 選手は都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により全国大会の参加資格を得たものに限る。但し、都道府県高等学校体育連盟に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 年齢は、平成16(2004)年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する)大会参加資格を満たし日程等が重ならない場合は、複数競技への参加を認める。

- (4) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加は認める。
- ア 部員不足に伴う合同チーム
(都道府県高等学校体育連盟会長により予選から参加が認められた場合)
詳細は、(公財)全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
- イ 統廃合対象校による合同チーム
(統廃合完了前2年間に限る)
- (6) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りではない。
大会開始前のエントリー変更期限前に転校・転籍後6ヶ月が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦ではエントリー変更のルールに従って変更を認める。
- (7) 出場する選手は本年度の総合健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。出場する選手は選手手帳の本年度分「健康診断記録」に必要事項が記載され、捺印がされていること。
- (8) 申し込み日までに日本連盟へ令和5年度の登録済み生徒であること。(未登録者は申し込みを受け付けない)
- (9) 選手は、選手手帳の携行を必要とする。不携行の場合は出場させない。なお、競技会場において、選手手帳を忘れた生徒には新たな更新を行わせない。選手手帳不備のものは事前に準備すること。
- ア 選手手帳は決勝まで勝ち進むことを想定し、競技日数分の記録欄があること。
(コピー不可)途中で記録欄がなくなった場合は失格とする。大会ごとに新しいページにする必要はない。
- イ 選手手帳を更新した場合、前の手帳も持参すること。持参しない場合は失格とする。
- ウ 選手手帳には必ず写真を貼付すること。写真がない場合は失格とする。
- (10) 初登録選手は、実練習期間が6ヶ月を経過し、指導者が出場可能と認めた場合、本大会予選会に出場することができる。その際、初の実戦競技大会出場時に「実戦競技出場資格証明書」を所属連盟へ提出済みであること。全国総体申込時この証明書の提出は必要ないが「参加申込書その2」健康・安全対策に関する確認①に記入すること。
- (11) 各都道府県代表については、都道府県で予選大会を実施すること。ブロック予選を必要とする階級についてはブロックで予選大会を実施しなくてはならない。
また、本大会への出場は認定勝利を含めブロックの高体連で技量を認められた選手に限る。

(12) 本大会に出場する選手は都道府県・ブロック予選大会を勝ち抜いた選手でなければならない。また、いかなる理由であれ、選手の変更は認められない。

(13) 参加資格の特例

ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規程に従い大会参加を認める。

イ 上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会の参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

ア (公財)全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。

イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあつては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。

エ 各学校にあつては、部活動が教育の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、万一の事故に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

9 参加制限

- (1) 各都道府県予選の優勝者または当該連盟並びに各都道府県高等学校体育連盟において、代表と認める選手で各階級1名とする。但し、ピン級・ウェルター級・ミドル級は東北・九州・関東各6名、近畿4名、北信越・東海・中国・四国は各2名、北海道は1名とする。

【ブロック区分とブロック別選出数】

ピン・ウェルター・ミドル級

| 北海道 | 東北 | 関東 | 北信越 | 東海 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州 |
|-----|----|----|-----|----|----|----|----|----|
| 1 | 6 | 6 | 2 | 2 | 4 | 2 | 2 | 6 |

- (2) 各都道府県チームは、都道府県監督1名・コーチ1名・セカンド・選手・各参加校引率職員1名で構成する。監督・コーチ・セカンドは、日本連盟登録者に限る。
- (3) 外国人留学生の参加については、「各都道府県の実エントリー数の20%」までとする。
- (4) セカンド

- ア 日本連盟「公認セカンド制度に関する規程」に準ずる。
- イ 日本連盟に今年度登録済みで、セカンド資格の有取得者であること。
- ウ あらかじめ提示された「セカンド届」等により、事前に申請した者であること。
- エ 全国大会チーフセカンドは日本連盟公認のA級セカンド資格を有する者であること。
- オ チーフセカンドが他のブロック選手のセカンドを行う場合は、その選手との指導実績が客観的に証明され、大会会長の許可を得なければ務めることはできない。
- カ 大会本部役員・TD・NTO・DTD・審判・出場選手は、原則として当該大会のセカンドはできない。但し、大会長等が諸事情を勘案して、許可した場合はその限りではない。
- キ セカンド資格を有していない場合でも日本連盟登録者は、アシスタントセカンドとして、セカンドの補助（椅子出し入れ・うがい補助マウスピース洗浄）をセカンドエリア内にて行うことができる。但し、競技者の安全にかかわる緊急の場合を除き、リング上およびリングエリア内に立ち入ることはできない。
- ク セカンドを行う監督・コーチおよびセカンド（アシスタントセカンドを除く）は日本連盟が実施する「インテグリティ研修」に参加した者に限る。
- (ア) セカンド資格を有する者は、研修前にセカンド手帳を受付に提出し受講実績の証明を受けること。
- (イ) 研修終了後に大会IDを配布し、ID取得者のみ当該大会のセカンド資格が与えられ、選手控室・アップ会場・グロービングエリア・競技エリア等への出入りが許可される。
- (ウ) 研修受講は必須だが諸般の理由により受講ができない場合には、札幌市実行委員会に申し出ること。日本連盟が申し出理由を判断し許可した場合は、IDを配布する。

10 参加申込

※ 個人情報の取扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。(詳しくは実施要項の最終ページを参照すること)

(1) 申込書類

ア 参加申込書その1 4部(1部は各都道府県高等学校体育連盟控)

イ 参加申込書その2 4部(1部は各都道府県高等学校体育連盟控)

(但し、「参加申込書その1」は各都道府県で1枚に集約すること)

(2) 申込方法

ア 参加申込書は、下記の(5)に示すホームページから参加申込の様式をダウンロードし作成すること。(「参加申込書その1」には各都道府県高等学校体育連会長印を押印(朱印)したものを、「参加申込書その2」には所属学校長印・各都道府県高等学校体育連盟会長印を押印(朱印)したものを原本として作成し、そのコピーを各3部作成する。)

イ 各都道府県高等学校体育連盟ボクシング専門部でまとめ、下記の(3)申込先(ア)には原本(押印(朱印)したもの)、イ及びウにはそのコピーを)3ヶ所へ1部ずつ、簡易書留郵便で申し込むこと。

ウ 下記の(3)申込先ウの札幌市実行委員会宛については、参加料振込通知(写し)を台紙に貼付したものと、「セカンド届」、「部旗掲揚希望書」を同封すること。セカンド届は札幌市実行委員会に取りまとめ、一括して日本連盟に報告するものとする。

エ 郵送とは別に、参加申込書・セカンド届の電子データ(参加申込書その1)を下記の(3)申込先ウに示すメールアドレスまで、電子メールで送信すること。その際、各学校等における個人情報の電子メール送信に係る取り決め等を遵守すること。(電子メールの表題は「R5 高校総体ボクシング競技参加申込書【〇〇県】」とする)電子メールによる送信が不可能である場合は記録メディア(CD-R等)に保存して下記の(3)申込先ウへ送付すること。(記録メディアについては参加校で用意すること。)

オ その他、参加申込書および各種提出書類の作成や連絡事項について、下記の(5)に示すホームページから参加申込作成等の手引きが閲覧・ダウンロードできるので、各自、必ず確認すること。

(3) 申込先

ア 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号
Japan Sports Olympic square 内
(公社)日本ボクシング連盟事務局

TEL 03-6804-6751 FAX 03-6804-6752

イ 〒652-0863 神戸市兵庫区和田宮通2-1-63 神戸工業高等学校内
(公財)全国高等学校体育連盟ボクシング専門部事務局

TEL 078-651-2811 FAX 078-651-2812

ウ 〒060-0002 札幌市中央区北2条西1丁目1番地7 ORE札幌ビル8階
 令和5年度全国高等学校総合体育大会
 札幌市実行委員会 ボクシング競技担当 宛
 TEL 011-211-3970 FAX 011-211-3921
 E-mail boxing2023@soutai-sapporo.jp

- (4) 申込期限 令和5年6月23日(金)必着
 (5) 「翔び立て若き翼 北海道総体 2023」ホームページ
<https://www.koukousoutai.com/2023soutai/>
 (6) 選手変更
 申込後の選手及び階級の変更はできない。

11 参加料

- (1) 1名 4,500円
 (2) 納入方法

各都道府県高等学校体育連盟ボクシング専門部でとりまとめ、参加申込と同時に各金融機関の振込依頼書又はATM等を用いて、下記の口座(納入先)に振り込むこと。振込依頼人名義は、各都道府県高等学校体育連盟とすること。なお、振込手数料は申込者の負担とする。

- (3) 納入先

| | |
|------|--|
| 振込先 | 北洋銀行(銀行コード:0501) |
| 支店名 | 札幌市役所支店(支店コード:485) |
| 口座種類 | 普通 |
| 口座番号 | 3235575 |
| 口座名義 | ボクシング 令和5年度全国高等学校総合体育大会 札幌市 <small>ぼくしんぐ れいわごねんとぜんこくこうとうがっこうそうごうたいいくたいかい まつぼろし</small> <small>じっこういんかい かいちよう あきもと かつひろ</small> 実行委員会 会長 秋元 克広 |

- (4) 参加取消に伴う納入金の取扱い
 ア 参加申込期限日までの取消については返金する。但し、振込手数料を差し引いた額とする。
 イ 参加申込期限日後の取消については、返金しない。

12 表彰

- (1) 個人表彰:各階級優勝者、準優勝者及び3位の各選手に(公財)全国高等学校体育連盟賞状とメダルを授与する。各階級5位の各選手に(公財)全国高等学校総合体育連盟賞状を授与する。
 (2) 学校表彰:優勝、準優勝、3位、4位、5位、6位の各学校を表彰する。優勝校には、(公財)全国高等学校体育連盟会長杯、文部科学大臣杯と賞状、(公社)日本ボクシング連盟トロフィー、(公財)全国高等学校体育連盟ボクシング専門部優勝旗、NHK杯(盾)及び読売新聞社杯(盾)を授与する。
 ア 得点規定

- (ア) 抽選の不戦勝を除いて、1勝毎に勝ち点1点を加点する。
- (イ) 優勝には5点、準優勝には3点、3位には1点を加点する。

イ 学校別順位決定法

- (ア) 個人の得点の合計点で決定する。
 - (イ) 同点の場合は、優勝の数による。
 - (ウ) (ア)、(イ)が同点の場合は、準優勝の数による。
 - (エ) (ア)、(イ)、(ウ)が同点の場合は、3位の数による。
 - (オ) (エ)で決定できない場合は、同位とする。
 - (カ) 全日制課程、定時制課程及び通信制課程は区別する。
- (3) 前回開催大会優勝校にレプリカを進呈する。
- (4) 各階級優勝者及び準優勝者の表彰は、決勝競技終了後に会場内で行う。
- (5) 3位の表彰は、準決勝競技終了後に会場内で行う。
- (6) 5位の表彰は、競技終了後に会場内で行う。

13 宿 泊

(1) 宿泊

選手・監督、役員等の宿泊は、下記の申込方法により、必ず配宿センターを通じ、申し込まなければならない。

また、宿舎決定通知後の大量取り消しはしないこと。また、宿舎決定通知後の追加希望については、受けられない場合がある。

(2) 宿泊料金

宿泊料金は、原則として下記のとおりとする。サービス料および消費税を含む。

【選手・監督、役員及び視察員、報道関係者等】

| 料金区分 宿泊者 | | 宿泊料金 | | | | | | | | |
|-----------------------------|---|----------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------|-----------------------|
| | | 宿泊施設 S (★注) | 宿泊施設 A | 宿泊施設 B | 宿泊施設 C | 宿泊施設 D | 宿泊施設 E | 宿泊施設 F | 宿泊施設 G | 宿泊施設 H |
| 選手・監督 役員 視察員 報道関係者 | (イ)1泊2食 又は 1泊夕食 (無料朝食 サービス付含) | 16,001円 ～ 17,000円 | 15,001円 ～ 16,000円 | 14,001円 ～ 15,000円 | 13,001円 ～ 14,000円 | 12,001円 ～ 13,000円 | 11,001円 ～ 12,000円 | 10,001円 ～ 11,000円 | 9,001円 ～ 10,000円 | 7,000円 ～ 9,000円 |
| | (ロ)1泊朝食 | 14,501円 ～ 15,500円 | 13,501円 ～ 14,500円 | 12,501円 ～ 13,500円 | 11,501円 ～ 12,500円 | 10,501円 ～ 11,500円 | 9,501円 ～ 10,500円 | 8,501円 ～ 9,500円 | 7,501円 ～ 8,500円 | 5,500円 ～ 7,500円 |
| | | (ハ)素泊り (無料朝食 サービス付含) | 13,501円 ～ 14,500円 | 12,501円 ～ 13,500円 | 11,501円 ～ 12,500円 | 10,501円 ～ 11,500円 | 9,501円 ～ 10,500円 | 8,501円 ～ 9,500円 | 7,501円 ～ 8,500円 | 6,501円 ～ 7,500円 |

★注：宿泊料金Sは、「役員及び視察員、報道関係者」のみの設定となります。

入湯税及び宿泊税が課税される場合は、当該税額が別途加算される。

昼食弁当を申し込んだ場合は、別途支払いとし、1食当たりの料金は、選手・監

督 918 円（税抜価格 850 円）、その他の大会参加者は、810 円（税抜価格 750 円）とする。

- ※1 上記に示す宿泊施設 S～H の区分は、宿泊施設の諸条件によりランクを作成したのではなく、期間中の宿泊施設の代金により区分けしたものである。
- ※2 実際の宿泊料金は、宿泊施設により料金区分内の範囲で異なる。
- ※3 (イ)「1泊2食」とは、宿泊当日の夕食と翌日の朝食が提供されることをいう。「1泊夕食」とは、宿泊当日の夕食のみ（無料朝食サービス付含む）が提供されることをいう。なお、(イ)は旅館タイプの宿泊施設が中心となる。
- ※4 (ロ)「1泊朝食」とは宿泊翌日の朝食のみが提供されることをいう。
- ※5 無料朝食とは、宿泊施設から提供される無料の朝食で、パンと飲料、おにぎりとうま汁等簡易な朝食のことをいう。
- ※6 (ハ)「素泊り」とは食事提供がない、または無料朝食サービス付のことをいう。
- ※7 視察員・報道関係者等で(イ)「1泊2食」を希望する場合は、申込時点で配宿センターに申し出をすることとする。
- ※8 S～H、及び(イ)～(ハ)については、希望に添えない場合がある。

(3) 申込方法

- ア 申込責任者は、所属長の責任のもとに、配宿センターホームページ内にある宿泊申込様式に必要事項を入力し申込み登録をする。併せて、その登録内容を「宿泊申込書」としてプリントアウトする。(学校長印、都道府県高体連会長印の押印必要)
- イ 申込責任者は、プリントアウトした宿泊申込書及び参加申込書の写しを速やかに各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部に提出する。
- ウ 各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部は、宿泊申込書を各都道府県高等学校体育連盟会長あてに提出する。
- エ 各都道府県高等学校体育連盟会長は、上記書類を確認のうえ、以下の申込先へ申込期限必着で郵送する。

(4) 申込先

株式会社 J T B 2023 北海道総体 合同配宿センター
〒163-0454 東京都西新宿 2-1-1 新宿三井ビルディング 54 階
TEL : 03-5909-4917 FAX : 03-5539-2796

(5) 申込締切

令和 5 年 6 月 26 日 (月)

(6) 宿泊の変更及び取消し

次のとおり、各配宿センター所定の方法で手続きを行うものとする。

ア 入宿前について

(ア) 宿泊決定通知の WEB 開示前は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、出力した宿泊申込書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

※ 申込締切日から WEB 開示までは変更及び取消しはできません。

(イ) 宿泊決定通知の WEB 開示後は、申込責任者がインターネット申込み画面に直

接変更内容を入力して変更登録するか、到着した宿泊決定通知書兼変更依頼書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

その効力の発生は、配宿センター営業時間内のインターネット上での変更申込みが完了した日時とする。また、ファクシミリにおいては上記申込み先に着信した日時とする。

営業時間以後の変更・取消しの場合は、翌日の着信扱いとし、該当の申出区分の取消料とする。

イ 入宿後について

責任者が直接宿泊施設へ速やかに申し出るものとし、その効力の発生は、申出のあった日時とする。

ウ 宿泊取消料金について

宿泊予定日の5日前からの取消及び宿泊申込後、変更・取消の申出がないまま宿泊をしなかった場合には、「令和5年度全国高等学校総合体育大会宿泊要項」に定める宿泊料金がかかるものとする。

※ 選手及び監督の特例（登録選手以外は対象外）

競技の結果により取消しをする場合、利用予定前日の午後8時までは取消料が発生しない。午後8時以降の取消しの場合は、1泊分の宿泊料金の100%がかかることとする。

※ 特例に該当しない場合の入宿後の取消料金について

利用予定前日の午後8時までに申し出があった場合は、翌日1泊分の宿泊料金の40%。

利用日前日の午後8時以降は利用日1泊分の宿泊料金の70%。

利用日当日の午前0時以降の申し出は1泊分の宿泊料金の100%がかかることとする。

※ 台風接近等による取消しについては、各宿泊施設の宿泊約款等の定めに基づくこととする。

※ 大量取消しの場合、上記期日前でも宿泊施設の宿泊約款の定めにより、取消料金が発生する場合がある。

※ 取消料は消費税を収受しない。

(7) その他

詳細については、「配宿センターのホームページ」を参照のこと。

14 諸会議

| 会議名 | 日時 | 会場 |
|------------------------|--------------------------------|-----------------|
| 全国高体連ボクシング専門部 全国委員会 | 7月28日(金)15:00 (都道府県専門委員長参加) | 北ガスアリーナ 札幌46 |
| 出場選手確認会 | 全国委員会終了後 | |
| インテグリティ研修 | 7月29日(土)9:00 | |
| 指導者講習会 | 7月29日(土)10:30 | |
| スポーツエントリーズチェック | 7月29日(土)12:00 | |
| 監督会議・組合せ抽選 | 7月29日(土)13:30 | |

(注) 出場選手確認会は全国委員会終了後引き続き行うため、都道府県専門委員長は出場選手の氏名、学校名などを事前に確認するとともに、選手手帳を持参した上で出席すること。

15 組合せ

監督会議の際に行う。

16 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

大会参加申込書を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関しては、実施要項の最終ページを参照すること。

17 連絡事項

(1) 次のものを各自で必ず持参すること。

ア 選手手帳

イ 競技用ヘッドギア（前頭部及び側頭部には学校名などの記入(刺繍も含む)のないもの）。日本連盟及びI B Aの検定品で、劣化していない競技用に限る。

ウ カッププロテクター

エ 競技用ユニフォーム、トランクス、シューズ

オ マウスピース(赤または赤に類する色の使用は認めない)

※なお、上記の用具、用品については、主催者側では貸与しない。

(2) バンテージについては、主催者側から支給された日本連盟検定品を使用すること。

(3) 毛髪などについて、「医事ハンドブック 10-2 毛髪、10-3 ひげ・つけまつげ」の項を厳守すること。

※「医事ハンドブック 10-2 毛髪、10-3 ひげ・つけまつげ」

10-2 毛髪

前額部を覆う長髪は視野を制限し、眼球障害を引き起こしてしまう。長髪の場合はゴム等で適切にまとめ、目に入らない様にしなければならない。ヘッドガードを使用する場合はヘアネットかスイミングキャップをかぶってまとめた後に装着しなければならない。ヘアピンなどのアクセサリは使用してならない。

10-3 ひげ・つけまつげ

クリンチの際、ひげやつけまつげは対戦相手の眼に入り角膜擦過傷を引き起こす危険性があるため禁止である。口髭・あご髭はきれいに剃らなければならない。

(4) ユニフォームについて

ア 競技会ではコーナーカーラーのユニフォーム(赤:Pantone185、199、485、青:Pantone286、293、661)に限る。ベルトライン(へそと臀部の頂点を結んだ線)は白色またはトランクス、ランニングとははっきりと違う色で6cmから10cmの幅でなければならない。また、製造企業ロゴの面積は、トランクス・ランニングにそれぞれ一か所で30平方cm以内とする。ロゴの「最大幅×最大高さ」の四角形をその面積とする。

イ 競技時の運動・接触等により、ゼッケンが剥がれ落ち、競技の妨げとなる懸念があるためゼッケンは取り付けないこと。ただし、プリントや刺繍されているものに関してはそのままよい。

(5) プログラムの無償配布は、全国高等学校総合体育大会開催基準要項による。

(6) 競技中の疾病、負傷等の応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。

(7) 引率責任者は、選手の行動に対して全ての責任を負うものとする。

(8) スポーツエントリーズチェックにおいては、監督・コーチの2名が参加し、選手手帳・健康申告書・ユニフォーム(赤・青)を持参することとし、不携行の場合は出場させない。(選手は参加不要)

(9) 健診・計量は次のとおり行う。

| | | | |
|-----|----------|----------------|--------------|
| 第1回 | 7月30日(日) | 午前7時50分 ※集合 | 北ガスアリーナ札幌 46 |
| 第2回 | 7月31日(月) | | |
| 第3回 | 8月1日(火) | | |
| 第4回 | 8月2日(水) | | |
| 第5回 | 8月3日(木) | | |
| 第6回 | 8月4日(金) | | |

ア 公式計量は水着か下着を着用して計量するが、必要であれば全裸で計量することもできる。競技者の公式計量は1度だけである。

イ 予備計量については、計量器は、各宿舎には設置しないので、各校で準備すること

と。

ただし、アップ会場内には計量器を設置する。利用する際には、本計量での計量器とは若干誤差があることを理解した上で、目安として使用すること。

- (10) 視力 0.1 以上の者を可とする。(但し、ソフトコンタクトレンズを使用しての矯正視力は両眼とも 0.4 以上なければならない。着用者は必ずその旨を申し出なければならない。)
- (11) 練習会場(アップ場)の使用については、7月28日(金)13時00分から8月4日(金)の競技終了時まで可能とする。
- (12) 北ガスアリーナ札幌 46 の駐車場は、競技役員・運営役員のみ使用可能とする。監督・選手を含め来場者は公共交通機関を利用すること。
- (13) 新型コロナウイルス感染症対策については「全国高等学校総合体育大会実施時における新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する基本方針」、国、開催地自治体、中央競技団体及び業界団体が定めるガイドライン並びに競技専門部及び開催地実行委員会が示す感染症防止対策等に従うものとする。

なお、新型コロナウイルスの感染状況に応じて、基本方針、各ガイドライン及び感染症防止対策方針等が変更されることがあるため、参加者は記載内容の変更の有無を適宜確認すること。

【問い合わせ先】

令和5年度全国総合体育大会

札幌市実行委員会 ボクシング競技担当

〒060-0002 札幌市中央区北2条西1丁目1番地7

TEL 011-211-3970 FAX 011-211-3921

E-mail boxing2023@soutai-sapporo.jp

令和5年度全国高等学校総合体育大会における 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

公益財団法人全国高等学校体育連盟
令和5年度全国高等学校総合体育大会開催道県実行委員会
令和5年度全国高等学校総合体育大会会場地市町実行委員会

公益財団法人全国高等学校体育連盟、令和5年度全国高等学校総合体育大会開催道県実行委員会（以下「道県実行委員会」という。）、令和5年度全国高等学校総合体育大会会場地市町実行委員会（以下「会場地市町実行委員会」という。）は、大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関して以下のとおり対応します。

1 参加申込書に記載された個人情報の取扱い

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- (4) 組合せ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがあります。
- (5) 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会開催前に報道機関に提供することがあります。

2 競技結果（記録）等の取扱い

- (1) 北海道実行委員会が設置する記録センターを通じて公開されます。
- (2) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会が作成する大会報告書（以下「報告書」という。）に掲載されます。
- (4) 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降の大会プログラムに掲載されることがあります。

3 肖像権に関する取扱い

- (1) 競技者及び指導者は、本大会の参加申込書の提出により、公益財団法人全国高等学校体育連盟が定めた肖像権の取扱規程を承諾したものとします。
- (2) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがあります。また、DVD等に編集され、配付されることがあります。
- (4) この他、公益財団法人全国高等学校体育連盟及び道県実行委員会等に許可を受けた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがあります。

4 道県実行委員会、会場地市町実行委員会の対応

- (1) 取得した個人情報を前記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助生徒、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会と大会に関する契約をしている者、大会運営関係者及び会場に来られた観客の皆様につきましては、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして対応させていただきます。
- (4) 個人情報等の掲載又は公開等に関する御質問は、以下の事務局まで御連絡ください。

<連絡先・問い合わせ先>

| | |
|-------------------------------------|--------------|
| 公益財団法人全国高等学校体育連盟事務局 | 03-6268-0027 |
| 令和5年度全国高等学校総合体育大会 北海道実行委員会事務局 | 011-206-6834 |
| 全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会 和歌山県実行委員会事務局 | 073-441-2927 |
| 全国高等学校総合体育大会カヌー競技 山形県西川町実行委員会事務局 | 0237-74-3131 |